

科目名	簿記演習				
授業形態	演習	学年	1		
開講時期	2023年度 後期	単位数	1		
担当教員	大竹 和徳				
内容および計画	基本的な商業簿記を修得し、小規模企業における会計を適切に処理でき 基本的な商業簿記を修得し、小規模企業における経理関連書類の適切な処理を行う演習をする。 日本商工会議所主催簿記検定3級レベル問題を、1時限に模擬試験1回分を演習する。				
1	模擬問題演習第1回（初級レベル）				
2	模擬問題演習第2回（初級レベル）				
3	模擬問題演習第3回（初級レベル）				
4	模擬問題演習第4回（標準レベル）				
5	模擬問題演習第5回（標準レベル）				
6	模擬問題演習第6回（標準レベル）				
7	模擬問題演習第7回（標準レベル）				
8	模擬問題演習第8回（標準レベル）				
9	模擬問題演習第9回（標準レベル）				
10	模擬問題演習第10回（標準レベル）				
11	直前対策模擬問題演習第1回				
12	直前対策模擬問題演習第2回				
13	直前対策模擬問題演習第3回				
14	直前対策模擬問題演習第4回				
15	直前対策模擬問題演習第5回				
教科書					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
	日商簿記3級まるっと完全予想問題集	TAC 簿記検定講座	TAC 出版	9784300104903	2023
参考書	「会計学入門」で使用したものをを用いる。				
成績評価					
	評価方法			割合(%)	
	定期試験			70	
	課題			30	
学習到達目標	日本商工会議所主催簿記検定試験3級レベルの会計処理能力を身につける。				
先修条件	「会計学入門」が履修済みであること。				
実務経験					
その他	既合格者を除き、原則として11月19日の第165回日本商工会議所簿記検定試験3級を受験すること。				

授業には電卓を携帯すること（携帯電話は除く）。